

連携セミナー（講演と高専紹介）

参加無料

講演題目

「地震による揺れの低減技術 —室内地震対策向け免震装置を例にして—」

日時：2014年12月19日（金）17:00～19:00

会場：産技高専品川キャンパス 西棟5階 PBL室B

共催 東京都立産業技術高等専門学校
東京都立産業技術研究センター

講師紹介

産技高専 ものづくり工学科 機械システム工学コース 准教授
くりた かつみ

氏名 栗田 勝実

専門：地震工学 地震学 自然災害科学

電話：03-3471-6331

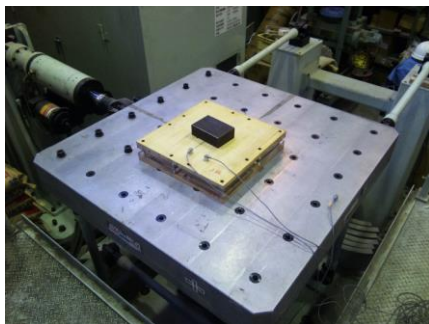
E-mail：katsumi@s.metro-cit.ac.jp



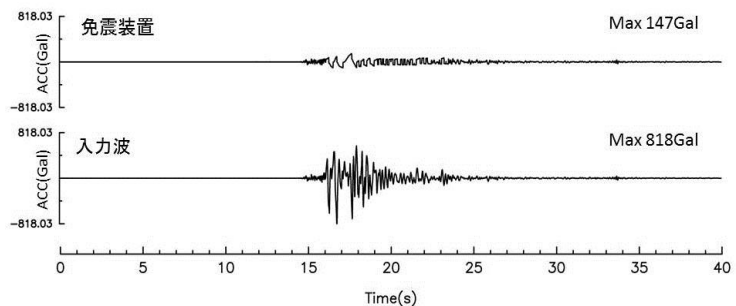
概要

大地震が起きると、その揺れが原因となり建物などの構造物が被災し人的被害が生じる。阪神・淡路大震災以降、免震・制振建物が増えつつあるが、現在でも大半は建物剛性を上げて揺れに耐える耐震建物である。このタイプは揺れを低減する機構がないため、大地震が起きると内部は大きな揺れに見舞われる。そのため、建物内部にある小型構造物（例えばコンピュータサーバなど）が転倒し人的被害を生じさせる可能性もあり、建物内部に設置可能な小型免震装置を導入するなどの対策が講じられ始めている。

本セミナーでは、免震装置の利点や欠点など小型免震装置の開発から得てきた知見を基に解説していく。また、免震装置の振動特性だけにとらわれるのではなく、設置する地域の地盤振動特性を如何に把握し、それを装置の設計に反映させて地震防災につなげるかについても考える。



小型免震装置の実験風景



入力波（下）に対する免震装置上での応答（上）

東京都立産業技術研究センターにて、11月10日（月）に実施された共催講座に関しては [こちら](#) をご覧ください。

お申込先：東京都立産業技術高等専門学校品川キャンパス 庶務係 地域連携担当 田代

電話：03-3471-6331 ※お申込はお電話でお願いいたします。